

- 西アジアにおける分布上興味ある蚊について。第40回日本衛生動物学会大会, 1988, 4, 名古屋(衛生動物39:179)。
- 7) 塚本増久, 堀尾政博, 上村 清, 荒川 良: 立山産蚊幼虫諸酵素の電気泳動像。第40回日本衛生動物学会大会, 1988, 4, 名古屋(衛生動物39:182)。
- 8) 中村正聡, 荒川 良, 上村 清, 佐々 学, 今井弘民: 蚊の体細胞染色体標本作製法の検討。第40回日本衛生動物学会大会, 1988, 4, 名古屋(衛生動物39:182)。
- 9) 荒川 良, 中村正聡, 上村 清: 樹洞性のオオモリハマダラカの累代飼育の成功。第40回日本衛生動物学会大会, 1988, 4, 名古屋(衛生動物39:183)。
- 10) 荒川 良, 中村正聡, 上村 清, 一盛和世: オオモリハマダラカにおける嵐マラリアの実験的伝播。第40回日本衛生動物学会大会, 1988, 4, 名古屋(衛生動物39:183)。
- 11) 稲岡 徹, 上村 清, 篠永 哲, 倉橋 弘, 斉藤一三, 上宮健吉, M. Afzal: パキスタンのアブについて。第40回日本衛生動物学会大会, 1988, 4, 名古屋(衛生動物39:194)。
- 12) 荒川 良: マラリア媒介能を有する日本特産オオモリハマダラカの生物学的諸特性について。第6回北陸病害動物談話会, 1988, 6, 金沢(北陸病害動物談話会会報1:10)。
- 13) 上村 清, 堀尾政博, 土井隆雄: 南西アジア, とくにパキスタンにおける蚊媒介疾患の状況について。第3回日本国際保健医療学会総会, 1988, 7, 神戸(同抄録: B3)。
- 14) 荒川 良, 上村 清: オオモリハマダラカの生態学的研究 I. 室内飼育における発育と成虫の交尾について。第48回日本昆虫学会大会, 1988, 10, 那覇。
- 15) 一盛和世, 栗原 毅, 荒川 良, 上村 清: オオモリハマダラカ *Anopheles omorii* のネズミマラリア *Plasmodium yoelii nigeriensis* に対する感受性。第30回日本熱帯医学会総会, 1988, 10, 長崎(日熱医学会誌16(増):87)。
- 16) 村上巧啓, 松野正知, 沢井昌子, 足立陽子, 足立雄一, 岡田敏夫, 荒川 良, 五十嵐隆夫, 吉住昭, 阿部時也, 小田良彦: 屋内ダニ用検査キット(ACAREX-Test)の検討。第25回日本小児アレルギー学会, 1988, 11, 名古屋。
- 17) 上村 清: 南アジアの自然と風物。第100回富山県動物生態研究会例会, 1988, 12, 富山。

#### ◆ その他

- 1) 上村 清, 倉橋 弘, 篠永 哲, 斉藤一三, 上宮健吉, 稲岡 徹, 堀尾政博, 岩佐光啓: 南西アジア地域における人畜有害双翅類昆虫の動物地理学的研究(昭和62年度:予報)。衛生動物, 39:213, 1988。
- 2) 渡辺 護, 荒川 良, 上村 清: 富山県におけるコガタアカイエカ捕集数の過去19年間の変動。衛生動物 39:213, 1988。
- 3) 荒川 良: 立山及び富山市周辺部におけるクロバエ類の生態。VECA News, (9):1-6, 1988。

## 細菌学・免疫学

教授	小西健一
助教授	山岸高由
講師	坂本憲市
助手	河合幸一郎
助手	鈴木修一郎
文部技官	井上裕美子

#### ◆ 著書

- 1) Yamagishi, T. and Konishi, K.: Some Characteristics of an Unnamed *Vibrio* Isolated from Cholecystitis. In: Advances in Research on Cholera and Related Diarrheas, 06 (Ed. Oh-tomo, N. and Sack, R.B.), 61-74, 1988, KTK Scientific Pub., Tokyo.

#### ◆ 原著

- 1) Sakamoto, K. and Konishi, K.: Antitumor effect of normal intestinal microflora on ehrlich ascites tumor. Jpn. J. Cancer Res. (Gann), 79(1), 109-116, 1988.
- 2) Morinaga, S., Sakamoto, K. and Konishi, K.: Antitumor activity and its properties of *Eubacterium lentum*. Jpn. J. Cancer Res. (Gann), 79(1), 117-124, 1988.
- 3) 角田美鈴, 大門良男, 松田正毅, 桜川信男, 山岸高由, 小西健一: 多発性腎嚢胞腫患者の血中からの *Campylobacter fetus* subsp *fetus* の検出例。メディヤサークル, 33(1), 5-7, 1988.
- 4) Mizushima, Y., Morikage, T., Hirata, H., Sato, M., Sakamoto, K. and Yano, S.: Synergistic therapeutic effect of combination therapy with OK-432 interferon-alpha or-gamma on Meth-A ascites tumor in BALB/c mice. J. Biol. Response Mod., 7(4), 371-383, 1988.

- 5) 坂本憲市, 森永信一, 山岸高由, 小西健一, 吉国桂子: モルモット腸内容物培地における *Clostridium perfringens* の発育. 日細菌誌, **43**(5), 917—926, 1988.
- 6) 大門良男, 中村嘉子, 松田正毅, 山岸高由, 小西健一: 臨床分離株に対するモノバクタム系およびセフェム系薬剤の抗菌作用について. 臨床検査, **37**(6), 838—844, 1988.
- 7) 中村嘉子, 大門良男, 松田正毅, 山岸高由, 小西健一: 自動細菌検査装置 ATB システムによるグラム陰性桿菌同定成績の検討. 臨床検査, **37**(8), 1149—1153, 1988.
- 8) Kawai, K. and Konishi, K.: Fundamental studies on chironomid allergy. III. Allergen analysis of some adult Japanese chironomid midges. Jpn. J. Allergol., **87**(9), 944-951, 1988.
- 9) Sasa, M., Kawai, K. and Ueno, R.: Studies on the chironomid midges of the Oyabe river, Toyama, Japan. In: Some characteristics of nature conservation within the chief rivers in Toyama. Ann. of Toyama Prefectural Environmental Res. Center, 26-85, 1988.
- 8) 森蔭俊彦, 水島 豊, 坂本憲市, 矢野三郎: IL-1 および G-CSF の感染抵抗性増強作用について. 第29回日本肺癌学会総会, 1988, 10, 福岡.
- 9) 坂本憲市, モハメッド・ハッタ, 山本克弥, 森永信一, 小西健一: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究 *Eubacterium lentum* (TYH-11) の抗腫瘍活性機構の研究(その4). 第25回日本細菌学会中部支部総会, 1988, 10, 岐阜.
- 10) 山本克弥, 坂本憲市, 小西健一, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 生菌製剤 B 剤の抗腫瘍活性. 第25回日本細菌学会中部支部総会, 1988, 10, 岐阜.
- 11) 河合幸一郎, 井上裕美子, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究 (IX) ——ユスリカ族成虫種間共通アレルゲンの検索——. 第25回日本細菌学会中部総会, 1988, 10, 岐阜.
- 12) Kawai, K. and Konishi, K.: Laboratory Colonization and Allergen Analysis of Some Common Japanese Chironomid Species. Ist Intern. Symposium on Mite and Midge Allergy, 1988, 10, Tokyo.

#### ◆ 学会報告

- 1) 坂本憲市, 森永信一, 小西健一: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究 第12報 *Eubacterium lentum* (TYH-11) の腫瘍転位に及ぼす影響について. 第61回日本細菌学会総会, 1988, 4, 岡山.
- 2) 山岸高由, 久保義博, 小西健一: *C. perfringens* のマイトマシン誘導ライゼート感受性について. 第61回日本細菌学会総会, 1988, 4, 岡山.
- 3) 河合幸一郎, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する研究 (VIII) 成虫種間共通アレルゲンの検索. 第38回日本アレルギー学会総会, 1988, 9, 京都.
- 4) 坂本憲市, 山本克弥, 小西健一, 水島 豊, 越村三郎: *Eubacterium lentum* (TYH-11) による活性化. 第47回日本癌学会総会, 1988, 9, 東京.
- 5) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一, 森永信一: 生菌製剤 B 剤 (B 剤) の抗腫瘍活性に関する研究. 第47回日本癌学会総会, 1988, 9, 東京.
- 6) 森蔭俊彦, 水島 豊, 坂本憲市, 矢野三郎: 各種 BRM の宿主感染抵抗性増強作用. 第47回日本癌学会総会, 1988, 9, 東京.
- 7) 河合幸一郎, 山岸高由, 小西健一: 陸水域におけるユスリカ科幼虫の水質指標性. 第53回日本陸水学会大会, 1988, 10, 松山.

## ウ イ ル ス 学

教 授	庭 山	清八郎
助 授	落 合	宏
助・手	林	京子
助 手	黒 川	昌彦
文部技官	吉 田	与志博

#### ◆ 原 著

- 1) Ochiai H., Kurokawa M., Hayashi K., and Niwayama S.: Antibody-mediated growth of influenza A NWS virus in macrophagelike cell line P388D1. J. Virol. **62**: 20-26, 1988.
- 2) Sato S., Ochiai H., and Niwayama S.: Application of the single radial complement fixation test for serodiagnosis of influenza, respiratory syncytial, mumps, adeno type 3, and herpes simplex type I virus infections. J. Med. Virol. **24**: 395-404, 1988.
- 3) 増山喜一, 落合宏, 石沢伸, 山下巖, 松井寿夫, 田沢賢次, 庭山清八郎, 藤巻雅夫:  $\beta$ -cyclodextrin-benzaldehyde によるマウス肺転移抑制効果. 癌と化学療法 **15**: 443—447, 1988.
- 4) Nago R., Hayashi K., Ochiai H., Kubota Y., Niwayama S.: Detection of herpes simplex